

地震防災訓練を実施しました

日吉ダムでは、11月25日（金）に大規模な地震の発生に備え、地震防災訓練（関西管内）を行いました。この訓練は、毎年「防災の日」（9月1日）に合わせて実施しているもので、今年は台風12号に伴う降雨により、関西管内が防災態勢に入り実施できなかったため、延期されていました。

訓練は、8時30分に南海・東南海地震が発生し、南丹地域で震度5強の揺れを観測との想定のもとで開始し、17時過ぎに終了しました。

日吉ダムでは、南丹市日吉町、八木町などで震度4以上又はダムで地震動の最大加速度25gal以上を記録した場合、「地震防災態勢」に入り、職員が緊急参集し、施設の点検、安全確認を実施することになっています。

今回行った主な訓練内容は、次のとおりです。

- ・ 防災本部設置・対応訓練
- ・ ダム本体、放流設備、貯水池などの管理施設の一次・二次点検と報告（地震発生後3時間以内及び24時間以内）
- ・ 予備発動機の起動訓練
- ・ 広報訓練（記者発表）
- ・ 災害復旧本部の設置・対応訓練
- ・ 応急復旧工事の実実施計画検討等（貯水池上流端の大規模土砂崩落、光ケーブル断線）

日吉ダムでは、今後も大規模地震を初めとした災害が発生した場合に備え、災害対応能力の向上に努めて参ります。ご理解・ご協力をお願いいたします。



防災本部訓練状況



堤体内点検（漏水量）状況